

平成21年度

事業概要

国土交通省 東北地方整備局

北上川下流河川事務所

～目 次～

事業の方針	1
事業のポイント	2
管内河川及び主要事業位置図	3
主要事業の概要	4
北上川河川歴史公園整備事業	8
日根牛地区河川改修事業	9
横川地区河川改修事業	10
鳴瀬川中流部緊急対策特定区間事業	11
水害に強いまちづくり事業	12
河川の維持修繕事業及び工作物関連応急対策事業	13
栗駒山系（宮城県）特定緊急砂防事業	14

事業の方針

北上川下流河川事務所では、平成21年度は、約115億円の予算をもって、北上川下流及び鳴瀬川沿川地域の安全で安心できる社会基盤の形成、良好な水辺環境の保全、さらには個性豊かで活力ある地域づくりの支援を目指して河川及び砂防事業の推進を図ります。

河川事業では、北上川・旧北上川・江合川・鳴瀬川・吉田川など総延長210.5km、総面積7,440haにおよぶ所管区域の改修工事・維持管理等を実施しています。

新たに、本年度より、砂防事業として栗駒山系の迫川・三迫川流域において、昨年の岩手・宮城内陸地震により発生した河道閉塞箇所の安定化対策に着手します。

平成21年度 北上川下流河川事務所事業費総括表

【河川事業】

(単位: 億円)

予 算 科 目	平成21年度		平成20年度		H21/H20 (当初比)		備 考
	当初		当初		H21/H20 (当初比)		
	北上川水系	計	北上川水系	計	北上川水系	計	
	鳴瀬川水系		鳴瀬川水系		鳴瀬川水系		
河 川 一 般 改 修 費	8.990	46.920	10.610	44.550	0.85	1.05	鳴瀬川中流緊急対策特定区画事業 21.69億円
	37.930		33.940		1.12		
河 川 維 持 修 繕 費	17.535	31.903	17.191	31.276	1.02	1.02	
	14.368		14.085		1.02		
河 川 工 作 物 関 連 急 急 対 策 事 業 費	1.890	2.860	2.040	3.166	0.93	0.90	
	0.970		1.126		0.86		
総 合 水 系 環 境 整 備 事 業 費	1.880	1.880	1.957	1.957	0.96	0.96	
	—		—		—		
河 川 事 業 計	30.295	83.563	31.798	80.949	0.95	1.03	
	53.268		49.151		1.08		

※災害復旧事業費・受託工事費・調査費等は除く

【砂防事業】

(単位: 億円)

予 算 科 目	平成21年度		平成20年度		H21/H20 (当初比)		備 考
	当初		当初		H21/H20 (当初比)		
	栗駒山系		栗駒山系		栗駒山系		
特定緊急砂防事業費	31.600		—		—		平成21年度 新規着手
砂 防 事 業 計	31.600		—		—		

※災害復旧事業費等は除く

【事務所全体】

(単位: 億円)

予 算 科 目	平成21年度		平成20年度		H21/H20 (当初比)		備 考
	当初		当初		H21/H20 (当初比)		
事務所全体	115.163		80.949		1.42		

事業のポイント

○平成 21 年度の国土交通省の予算配分においては、

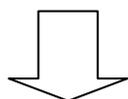
- 1) 安全・安心で豊かな社会づくり
- 2) 地球環境時代に対応した暮らしづくり
- 3) 地域の活力と成長力の強化

など当面する課題に対応する事業に重点を置くこととし、質の高い住宅・社会資本整備を効率的・効果的に推進します。

○東北地方整備局ではこの方針を踏まえ、

【目指すべき将来の姿】

**快適で豊かな生活・経済を実現できる舞台をつくり、
活力ある自立的な東北**



【実現するための基本方針】

1. **安全で安心できる地域づくり**
2. **強い東北の創造**
3. **美しい東北の実現**
4. **魅力ある都市づくり**

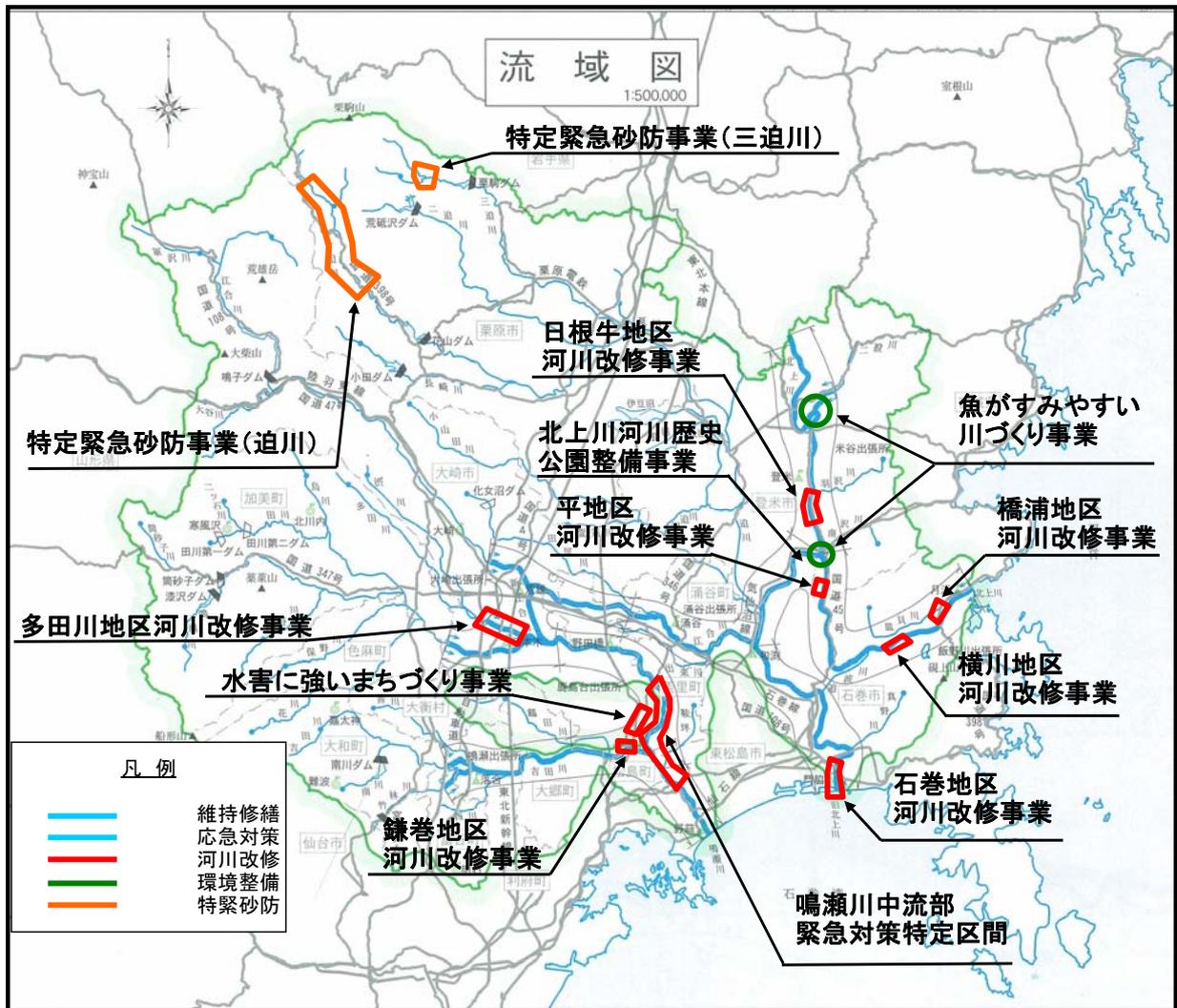
を実現するため、河川・道路・港湾等の社会資本整備を重点的かつ効率的に進めていくこととしています。

○北上川下流河川事務所では、これらの基本的な考えを踏まえつつ、以下の主要事業を実施します。

◎ 主要事業

- 北上川河川歴史公園整備事業【完成】
- 日根牛地区河川改修事業【継続】
- 横川地区河川改修事業【新規】
- 鳴瀬川中流部緊急対策特定区間事業【継続】
- 水害に強いまちづくり事業【継続】
- 河川の維持修繕事業及び工作物関連応急対策事業【継続】
- 栗駒山系（宮城県）特定緊急砂防事業【新規】

管内河川及び主要事業位置図



主要事業の概要

◎河川整備事業

○北上川水系

・北上川

北上川左岸日根牛地区（登米市登米町～津山町）において、河川と道路の兼用堤防整備を促進するため、用地取得等を引き続き実施します。

北上川右岸横川地区（石巻市福地）において、幅や高さなどの不足を解消するため、今年度より堤防強化（拡築）を実施します。

北上川左岸橋浦地区（石巻市北上町橋浦）及び北上川右岸平地区（登米市津山町）において、堤防内の弱点部を改良するため、質的整備を実施します。

・旧北上川

旧北上川右岸石巻地区（石巻市門脇町）において、度重なる高潮浸水被害を軽減するため、浸水防御施設の整備を実施します。

○鳴瀬川水系

・鳴瀬川

鳴瀬川は自流域の洪水に加え、江合川の洪水を受け入れて安全に流下させる計画になっています。この計画に基づき、鳴瀬川中流部緊急対策特定区間（宮城県遠田郡美里町、大崎市、東松島市）の整備事業については河道掘削及び堤防の強化を図ります。

今年度は、東松島市（左岸側）において築堤工事の推進、及び西福田橋架替工事・十階松排水機場新築工事への着手、遠田郡美里町（左岸側）において築堤工事の推進、大崎市鹿島台（右岸側）において築堤工事に本格的に着手し、事業進捗を図ります。

・吉田川

昭和 61 年 8 月の吉田川の洪水により大きな被害を受けた地区（大崎市鹿島台・黒川郡大郷町・宮城郡松島町）において、水害に強いまちづくり事業の一環として建設される二線堤兼用の国道 346 号鹿島台バイパスの早期暫定供用に向け、跨線橋の上部工製作及び架設準備等を実施します。

吉田川左岸鎌巻地区（大崎市鹿島台）において、堤防内の弱点部を改良するため、質的整備を実施します。

・多田川

多田川右岸地区（大崎市三本木）及び左岸地区（大崎市古川）において、幅や高さなどの不足を解消するため堤防強化（拡築）及び旧樋管撤去を実施するとともに、支障物件の移転補償

を実施します。

◎総合水系環境整備事業

総合水系環境整備事業は、流域全体の視点から河川とダムの連携を図りながら水系一環した環境整備を図る事業です。

北上川右岸旧北上川分流施設地区（登米市豊里町～石巻市桃生町）において、歴史的建造物を生かした「北上川河川歴史公園」を登米市、石巻市と協働で推進するため、防護柵等の整備を実施します。

魚がすみやすい川づくりを目指し、北上川下流域で魚類の遡上に障害となっている鵜波洗堰魚道の改善工事を実施します。

◎河川の維持修繕事業

河川維持修繕事業は、管内の河川管理区間延長 210.5 km について、洪水等による災害発生の防止、適正な河川の利用及び流水の正常な機能の維持を図るため、維持管理及び修繕を実施します。

◎河川工作物関連応急対策事業

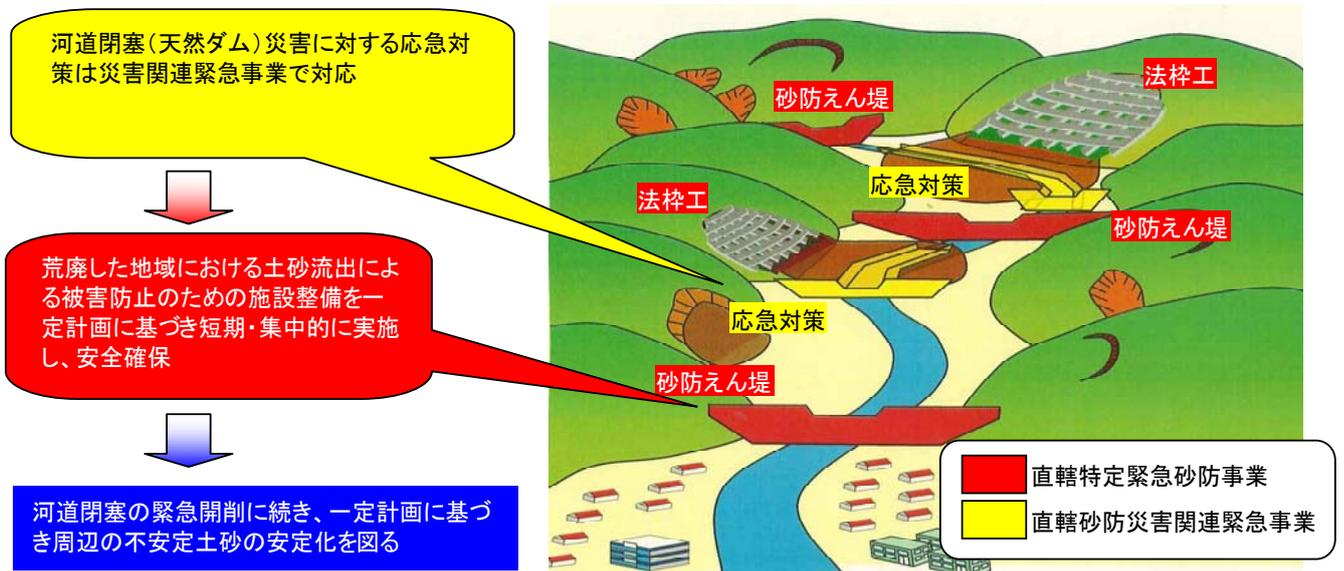
河川工作物関連応急対策事業は、堤防・護岸・樋門・樋管等の河川管理施設等について詳細点検に基づき応急的に改善措置を実施するものです。

◎特定緊急砂防事業

特定緊急砂防事業は、甚大な土砂災害の応急対策に引き続き、一定計画に基づき実施する砂防工事のうち高度な技術力を必要とする場合に短期・集中的に砂防施設（えん堤等）の整備を国が行う事業です。（平成 21 年度創設事業）。

栗駒山系（栗原市花山～栗駒）において、平成 20 年 6 月の岩手・宮城内陸地震により、甚大な土砂災害が発生しており、これを受けて宮城県が策定した砂防施設計画に基づき、高度な技術力が必要とされる河道閉塞箇所の安定化対策に今年度着手します。

特定緊急砂防事業のイメージ図



◎北上川水系河川整備計画の策定

「北上川水系河川整備計画」は平成 18 年 11 月に策定された「北上川水系河川整備基本方針」に沿って当面 30 年間に実施する河川工事の目的、種類、場所等の具体的事項を示す計画です。

この計画については、学識者等の意見を反映させるため懇談会を平成 19 年 5 月に設立しており、今後、具体的な整備内容について地方公共団体、地域住民等から意見を聴き、今年中を目処に策定する予定です。

◎河川の調査

○洪水予報・水防警報

洪水による水害を防止、軽減し、沿川住民の安全を図るため、气象台と共同し、当事務所管内河川について、洪水予報の発表を行うとともに、水防活動のための水防警報の発表を行います。

○雨量、水位・流量観測

河川計画・河川管理のための基礎データ収集および洪水対策を目的として、管内 14 箇所に雨量計を、37 箇所に水位計を設置し、自動的に観測しており、リアルタイムでデータが事務所に送られ、洪水時には河川の状態をいち早く把握して、洪水予報を行います。

流量観測については、管内 17 箇所で行っており、雨量や水位のデータとともに河川計画や河川管理上の基礎資料に用いています。

○堤防調査

北上川・鳴瀬川において、計画高水位以下の水位時における耐浸透機能及び耐浸食機能に関する河川堤防の所要の安全性を確保するための堤防調査を実施します。

○河川水辺の国勢調査

河川には、種々の魚や鳥、昆虫、動物、植物などが生息しています。水と緑のあふれる河川は人やもちろん生物にとっても他に代え難い貴重な空間です。潤いのある豊かな河川を保全していくためには、今後なお一層、河川の環境に配慮していく必要があります。

このため国土交通省では、全国 109 の一級水系を中心に河川を環境という観点からとらえた定期的・継続的・統一的な河川に関する基礎情報の収集整理を行う「河川水辺の国勢調査」を平成 2 年度から実施しています。

●北上川水系（北上川・旧北上川・江合川）

平成 20 年度は河川環境情報の基礎となる河川環境基図の作成を行いました。今年度は植物の調査を実施します。

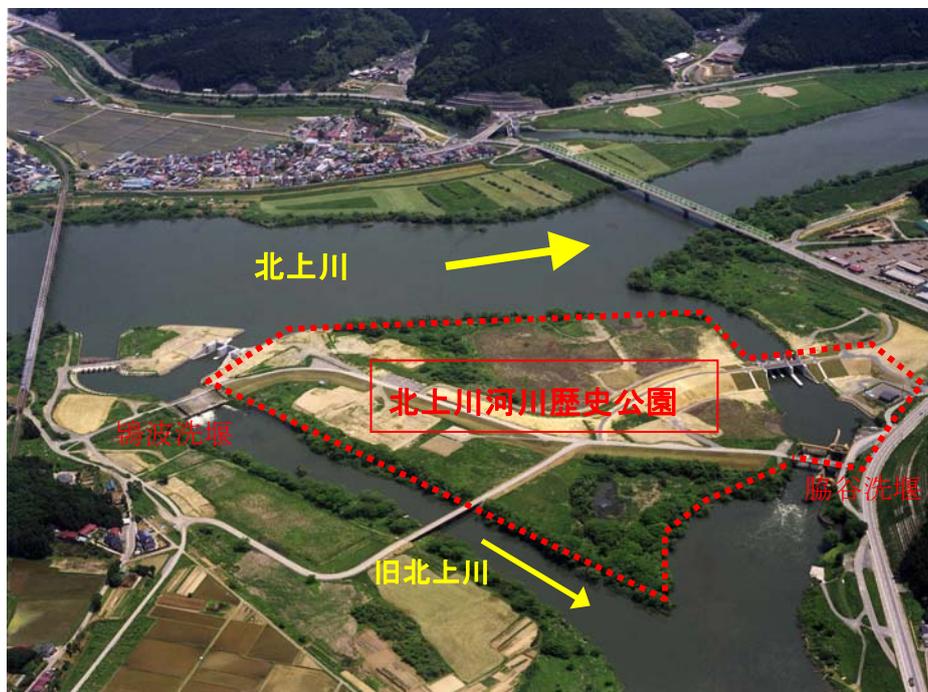
●鳴瀬川水系（鳴瀬川・吉田川）

平成 20 年度は魚類の調査を実施しました。今年度は底生生物の調査を実施します。

(主要事業の概要)

北上川河川歴史公園整備事業

いしのまきし とめし
(石巻市・登米市)



計画概要

- ①着手年度 : 平成 18 年度
- ②計画諸元 : 防御柵等
- ③平成 21 年度事業費 : 50 百万円

事業概要

登米市豊里町鶉波及び石巻市桃生町脇谷地点にある鶉波洗堰及び脇谷洗堰は、北上川・旧北上川の分流機能を担う重要な施設で昭和 7 年に完成しました。

現在、両洗堰の上流には新しい施設が完成しましたが、昭和初期に完成した現施設は、我が国の分流技術の黎明期に建設され、他に類がない希少なもので土木学会の「選奨土木遺産」に認定されています。

北上川下流河川事務所では、平成 18 年度よりこれらの歴史的構造物を活かした河川歴史公園の整備に登米市と協働で着手しています。このうち当事務所では高水敷整正・護岸等の基盤整備を実施します。

公園計画の素案は、一般公募等で選ばれた方々によるワークショップを平成 15 年度から 7 回開催し検討してきました。

平成 21 年度は防御柵等の整備を実施し事業完成を目指します。

日根牛地区河川改修事業

とめし
(登米市)



計画概要

- ① 着手年度 : 平成 20 年度
- ② 計画諸元 : 堤防拡築
- ③ 平成 21 年度事業費 : 100 百万円

事業概要

北上川の右岸、登米市日根牛地区の堤防は幅や高さが不足しているほか、堤外地（※注）に家屋が存在しており、近年では平成 10 年、平成 14 年、平成 19 年と頻繁に浸水被害が生じています。このため、宮城県・登米市と連携して堤防整備を進め、浸水被害の解消と治水安全度の向上を図るものです。

今年度は、用地の取得を促進し事業の推進を図ります。

（※注）堤外地：堤防を境に河川側の敷地を、堤防よりも外側という意味で「堤外地」と言う。

関連事業

- 一般国道 342 号改築（宮城県）
- 県道東和登米線改築（宮城県）
- 大橋周辺地区整備事業（登米市）

横川地区河川改修事業

いしのまきし
(石巻市)



計画概要

- ① 着手年度 : 平成 21 年度
- ② 計画諸元 : 堤防拡築
- ③ 平成 21 年度事業費 : 100 百万円

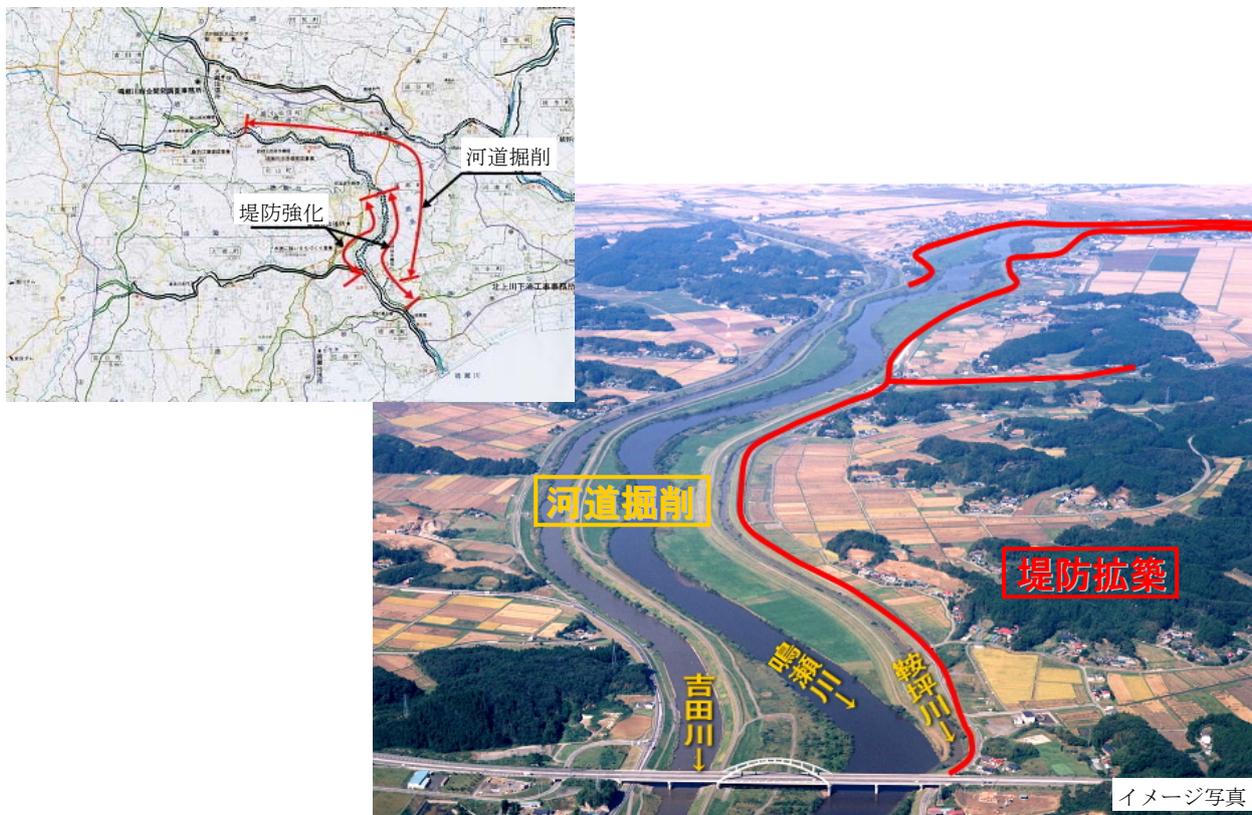
事業概要

北上川の右岸、石巻市横川地区の堤防は幅や高さが不足している暫定堤防であり、北上川下流管内では安全度の低い堤防となっています。また、本地区は背後に山が迫っている典型的な貯留型のはん濫が発生しやすい箇所であるため、石巻市と連携して堤防整備を進め治水安全度の向上を図るものです。

今年度は、築堤及び護岸工事を実施します。

鳴瀬川中流部緊急対策特定区間事業

とおだぐんみさとまち おおさきしかしまだい ひがしまつしまし
(遠田郡美里町、大崎市鹿島台、東松島市)



計画概要

- ① 着手年度 : 平成 15 年度～平成 24 年度
- ② 計画諸元 : 河道掘削・堤防拡築
- ③ 全体事業費 : 約 19,200 百万円
- ④ 平成 21 年度事業費 : 2,169 百万円

事業概要

宮城県北部低平地域を流れる北上川や鳴瀬川など流域全体の治水安全度の向上を図るためには、旧北上川分派施設の整備完了による北上川から旧北上川へのゼロ分派の実現に加え、江合川から鳴瀬川への分派量の増大を図ることが必要となっています。

本事業は、江合川（新江合川）からの分派量増に先立ち、鳴瀬川の治水安全度の向上を図るものであり、鳴瀬川中流部の河道掘削及び堤防拡築を集中的・効率的に行うものです。

今年度は、東松島市(左岸側)において築堤工事の推進、及び西福田橋架替工事・十階松排水機場新築工事への着手、遠田郡美里町（左岸側）において築堤工事の推進、大崎市鹿島台（右岸側）において築堤工事に本格的に着手し、事業進捗を図ります。

水害に強いまちづくり事業

おおさきしかしまだい くるかわぐんおおさとちよう みやぎぐんまつしままち
(大崎市鹿島台・黒川郡大郷町・宮城郡松島町)



計画概要

- ① 着手年度 : 平成2年度
- ② 計画諸元 : 二線堤約7.4 km・水防災拠点1箇所(約2.6 ha)
- ③ 全体事業費 : 約22,000百万円(国)
- ④ 平成21年度事業費 : 1,329百万円(国)

事業概要

昭和61年8月の吉田川の洪水により大きな被害を受けた地区(大崎市鹿島台・大郷町・松島町)において、洪水により河川が氾濫した場合、氾濫の拡大を防ぎ被害を最小限にとどめるための「二線堤」、洪水時の緊急用資材置場、水防活動拠点、周辺住民の避難地としての機能を持つ「水防災拠点」等の施設を総合的に整備する事業です。

今年度は、国道346号鹿島台バイパスの早期暫定供用に向け、跨線橋の上部工製作及び架設準備等を実施します。

事業実施により

- ① 快適生活拠点都市の形成
- ② 無秩序な氾濫地域への宅地化進展の防止
- ③ バイパス機能を持つことから市街地の交通渋滞の緩和等の効果が期待されます。

関連事業

国道346号道路改良事業(宮城県)

河川の維持修繕事業及び工作物関連応急対策事業

(北上川・旧北上川・江合川・鳴瀬川・吉田川など総延長210.5km)



排水機場の補修を実施



樋門等管理施設のゲート開閉装置の電動化・上屋設置

計画概要

①平成 21 年度河川維持修繕事業費

- ・北上川水系：1,753.5 百万円、鳴瀬川水系：1,436.8 百万円

②平成 21 年度河川工作物関連応急対策事業費

- ・北上川水系：189.0 百万円、鳴瀬川水系：97 百万円

事業概要

河川維持修繕事業は、洪水等による災害発生の防止、適切な河川の利用及び正常な機能の維持を図るため、堤防・護岸・水門・堰・排水機場等の河川管理施設の操作管理及び維持修繕を実施します。今年度は、河川管理施設の機能維持を図るため、堤防除草（約 20 百 m²）・堤防天端補修・護岸補修・樹木等伐採・塵芥処理・旧北上川分流施設・北上大堰及び鳴瀬川中流堰・桑折江堰等大規模施設の操作管理及び点検補修・樋門樋管 164 箇所 の操作、河川全般を監視する河川巡視等の業務を実施します。

また、排水ポンプ車（30m³/分×3 台、60m³/分×3 台 計 6 台）及び照明車（4 台）を配備し、災害発生時における機動的な内水排除作業を実施します。

河川工作物関連応急対策事業は、堤防・護岸・樋門等の河川管理施設等について詳細点検に基づき応急的に改善措置を実施します。今年度は、洪水時に樋門ゲートが確実に開閉するように、ゲート開閉装置の電動化や操作台への上屋設置等を行います。

栗駒山系（宮城県）特定緊急砂防事業

くりはらし
(栗原市)



計画概要

- ① 着手年度 : 平成 21 年度
- ② 計画諸元 : 砂防えん堤 5 基、溪流保全工 1 箇所
- ③ 平成 21 年度事業費 : 3,160 百万円

事業概要

栗駒山系（栗原市花山～栗駒）においては、平成 20 年 6 月の岩手・宮城内陸地震により、甚大な土砂災害（河道閉塞）が複数存在しています。発災直後より応急対策事業を実施しており、引き続き河道閉塞箇所の安定化対策を図り、下流地域を大規模土砂災害から保全するものです。

今年度は、施設の設計、用地の取得を促進し、砂防えん堤整備の推進を図ります。

お問い合わせ

国土交通省 東北地方整備局
北上川下流河川事務所 調査課

〒986-0861 宮城県石巻市蛇田字新下沼 80
TEL 0225-94-9847(直通) FAX 0225-94-9857